

# 有機健康 つうしん



チョウ・スワ・ソウ党首（左から3番目）、  
ミャンマー友好議員連盟の皆さんと高岡。  
調印式後に記念撮影。



チョウ・スワ・ソウ党首と安倍首相。

## 陽光桜、ミャンマーへ 平和のシンボルとして想いを届けます

ミャンマー連邦共和国は、百三十五の少数民族を擁する民主的な連邦国家であり、その人口70%を農民が占める農業国であります。民主化をきっかけに急激な経済発展を進めており、日本政府の支援や日本企業の進出も増えています。

今回、「ミャンマー農民党」のチョウ・スワ・ソウ党首が来日、安倍首相を表敬訪問。近代的な国家を目指して発展させ、ミャンマーに住む農民達の生活レベルを向上させると共に、農業の近代化に向けた日本の支援を要請しました。

ミャンマーは戦時中、激戦地として多くの日本人戦没者が眠っている土地でもあります。私は二〇一一年に「日本さくら交流協会」の皆様と、当時ビルマと呼ばれたミャンマーの戦没者が眠るタイ・ビルマ方面戦病歿者追悼之碑に慰霊のため、陽光桜を植樹致しました。その際にはまだ民主化が進んでおらず、直接ミャンマーに桜は届けられませんでした。

今日は、今後の両国の友好親善関係を一層緊密にするため、「陽光さくら」一千本をミャンマーに植樹することとなりました。

遠赤青汁通信（H25.12.1 発行）  
お客様の想いを集めて、陽光桜は世界へ届けられています。

**遠赤青汁株式会社**

〒791-0398 愛媛県東温市則之内甲2225-1  
TEL フリーダイヤル 0120-148-162  
ホームページ <http://www.enseki.com>

世界平和を祈念し、各国の戦没者に哀悼の意を表するためにミャンマー最大の聖地「シユエダゴオン・パヤー」の境内に慰靈碑を建立し、「平和親善大使」陽光さくらが植樹されます。

「陽光が平和親善大使として、平和への想い、戦争で亡くなった皆様の鎮魂の想いを世界に届けてくれるよかつたなあ」。亡父正明にも、嬉しい報告ができます。ありがとうございます。

ご尽力いただきました「一般財団法人汎アジア産業振興協会」の皆様、「さくら振興議員連盟」の方々にも厚く御礼申し上げます。

今年十一月には、ベトナムのハノイにも四百本の陽光を植樹させていただきました。この仕事は一生のものと覚悟しています。

今後も、皆様方の平和への想いを受けて、継続して平和の桜「陽光」を世界に届けていければと願っています。皆様のご協力をお願い致します。

代表取締役 高岡照海

## 【陽光桜（ようこうさくら）】

戦時中教師をしていた高岡の亡父

正明が、戦地に送り出し戻ってこなった教え子への鎮魂の想いをこめて生涯をかけて育てた桜の品種。

（日本の桜登録第一号）

寒い地域でも、暑い地域でも花を咲かせ、遠く離れたふるさと日本を思い出してもほしいと願う。

## 耕作放棄地の再生は注目されています。

（農林水産省から視察に来ていただきました）

十月一日、農林水産省大臣官房統計部坂井部長様をはじめ中国四国農政局の方々に視察に来ていただきました。

中国四国農政局、平成二十一年度「中

国四国食料・農業・農村情勢報告」で

は、有機栽培ケールを原料とした青汁の製造・販売に併せて、『地域ぐるみの協働』により『地域再生事業』とし

て地域の耕作放棄地を再生するモデル企業として紹介していただいている。

今回、農林水産省「農業白書」の取材を受ける事となり、ご訪問いただきました。耕作放棄地を農地に再生する「地域再生事業」や、そこで育った農産物を自社で加工して青汁だけでなく、他企業や自治体と協力し、新たな地域の特産品作りへ繋げていることもご紹介させていただきました。

社長の話が熱く続いて、農場見学の時間が

短くなってしましましたが、「とても良い話を聞かせていただきました」と言っていたときました。ありがとうございました。

坂井統計部長に、黒にんにくを試食していただきました。農産物の加工方法として大変興味を持ちました。



地元菓子店様が弊社商品「みかんパウダー」を活用して作った「みきゃんサブレ」を試食していただきました。

この他、みかんやケールの粉末を練りこんだうどんも作られています。粉末の活用は広がっています。

【みきゃんサブレ】  
愛媛県のゆるキャラ「みきゃん」をデザインしたサブレです。



# 農地再生に挑む

「農地再生に挑む」では、放置された農場を再生し、有機園場として生まれ変わった様子をシリーズとしてお伝えしています。



80人近くの人数が農場に入ると、壯觀ですね。白い体操服が高校生。皆で協力して植えてくれました。



種の植え付け方法として、まずは穴の近くに並べる方法が大流行していました。ある程度で、植えていったほうが早いけどなあと思いつながらも彼らは真剣なので、ここは静観。この後、植えるチームが到着して植えていきました。分担制なんですね。



さあ、お昼ご飯だよ。手を洗うのは、もちろん「東温石けん」先輩が泡立ての仕方から指導しています。すばらしい♪

十月になると、有機にんにくの種の植え付けが始まりました。日ごろから多くの加工にも協力していただいている作業所の皆さんと地元、愛媛県立東温高校の生徒さんにも植え付け作業を行つていただきました。

東温高校商業科の皆さんとは、ビジネスキャリア事業で、「東温石けん」の製造・販売も行っています。今回、商業科の3年生が中心となり、全校生徒に「にんにくの植え付け作業に参加しませんか」と呼びかけてくれ、一年生から三年生まで約五十人の生徒さんに参加していただきました。作業所の皆さんと合わせると総勢七十三名。大勢の作業を仕切つて行う必要があり、前日まで準備にも追われていました。

十月になると、有機にんにくの種の植え付けが始まりました。日ごろから多くの加工にも協力していただいている作業所の皆さんと地元、愛媛県立東温高校の生徒さんにも植え付け作業を行つていただきました。

黒いマルチにあけた穴に、ひとつひとつ種の向きを考えながら、植え付けを行つていきます。「マルチはどうして貼るかわかる?」高校生に聞いてみました。一人は家でも農業をしていると言い、「土が寒くならないためですよね」と即答。このあたりはさすがです。

「でも、透明のマルチもあるんだよ?」当然、マルチの中は草が生えるよね」と話すと「あ、黒いマルチだと草も生えにくいですね」とすぐに正解。隣で作業していた同級生も、その答えに感心していました。こういう雰囲気も良かったです。



キャリーの上に板をかけて、即席のテーブルへ。ブルーシートの上に座って皆で食べるカレーはおいしいね。腹ごなしに腕相撲を始める高校生男子。まだまだ元気です。



出荷を待つ有機にんにく達。後は袋を閉めるだけ。この後、量を測って箱詰めします。



「顔つき」の文字の下には手書きイラストが。木下の娘さんの力作です。

## 木下さんの有機の話 ーにんにくの出荷ー

「にんにくの袋詰めは面倒なことが多いのよ。」と木下さん。

農場から直接有機栽培にんにくを出荷しています。このとき、取引先によって、サイズを揃えたり、袋を代えたりする必要があります。多くは自社の袋(有機栽培にんにく)を使用するのですが、特徴的な袋もあります。

出荷しているにんにくのブランドにイトーヨーカドー様で販売している「顔見える」シリーズがあります。これは、社長である高岡の顔をイラストにして付けたもので、それなりに愛嬌があります。買ってくださる方に、農家の息遣いが聞こえるような、顔の見える野菜。写真じゃなくて良かったです。

先日、倉庫で出番を待っているにんにくを見ていると、キャリーに見慣れた顔が(笑)ラベルの絵を手書きして、この箱に入っているのは「顔つき」だよと知らせています。誰が書いたのか・・・



高岡は初日から遠赤青汁V1 SUPER GOLD EXを販売。黒にんにく黒生姜も好評で、次回の新商品開発に今も熱心に取り組んでいます。

ご自身で翻訳ソフトを使いポップを作成されたり、試飲・試食の仕方を工夫されたりして、最終日が近づくにつれ、右肩上がりに売上を伸ばされていました。

今年は甲賀市商工会の中井主任様が、海外での物産販売の勉強にと、自費で参加され、みしま園さんのみかんジュースや飲むゼリーを販売していました。

今年も香港そごうにて四国物産展を開催しました。私が幹事として開催させていただく4回目のイベントで、今回もご賛同いただいた企業様のご協力のもと、盛大に開催することができました。

## 「香港物産展」に 参加しました。



耕作放棄地を利用して、安全な土地で栽培している事や地域の農業について説明していきます。(中央：社長高岡)



粉末の加工について、お客様の問い合わせに工場長も率先して対応します。



今回は越智工場長が出席し、お客様へ説明を行いました。様々な野菜原料の一々に触れ、工場責任者の立場から多様な角度から提案させていただきました。遠赤青汁では企業様や農業法人様からの小口ットの野菜・果物加工を承っています。六次産業化の一環に、ぜひ一度お声掛けをお願い致します。

今年は新開発のみかんフレーク・パウダーを中心に、当社の技術を駆使した果物粉末・野菜粉末を各会場で紹介しています。みかんやケールのほかに、ゆず、ウコン、ショウガ、カシス、いちご、伊予柑、里芋、むらさき芋、さくら葉、にんにく、ほうれん草、酒粕、みりん粕などチップやフレーク、パウダーに加工した業務用原料もすらりと陳列し、多くの商談、加工の相談をいただきました。

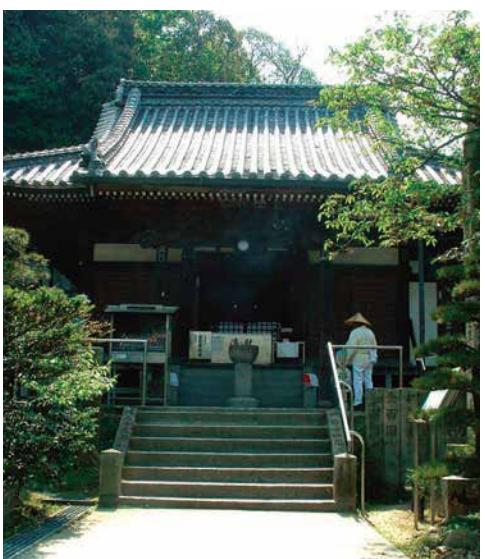


「アグリフードEXPO」に  
出展しました。  
(8月22日、23日)



## 四国八十八箇所 七十四番札所 甲山寺 (こうやまじ)

香川県善通寺市弘田町1765-1



降水量が少ない讃岐の国（香川県）は、ため池の多さで有名です。なかでも大宝年間（701～4）に創築された満濃池はその規模の大きさから、堤防が崩れることも多く、補修工事が難航していました。弘仁12年（821）、嵯峨天皇により修築の勅命を受けた弘法大師空海は、徳をしたって集まってきた数万人の信者の助けを借りて工事に着手。唐で学んだ土木技術を活かして、わずか3ヶ月で工事を完成させ、池を治めたと伝えられます。

朝廷から賜った功労金の一部で大師はここに寺を建立。修築祈願の為にこの池で刻んでいた薬師如来を安置して本尊としました。甲山寺の名は、山の形が大師手彫りの毘沙門天の鎧兜の形に似ていることに由来しています。

現在、ほとりにある神野寺には大きな大師像が立っており、静かな水面を見守っています。



満濃池

## 愛媛県には愛がある。

商工会女性部全国大会に参加しました。



この大会には全国から約二千六百名の方が参加されました。

女性部の大会ですから、ほとんどのお客様は女性。しかも、県を代表していらっしゃる商売人の皆様です。

そのパワーに圧倒されながらも、弊社商品を精一杯ご紹介させていただきました。



試食に来るお姉さま方。すごい人だかりに、営業の野本も圧倒されています。

新商品「黒にんにく黒生姜」をはじめ「遠赤愛媛有機八片黒にんにく」が大人気。試食で味にご納得いただいたたら、即購入。やはり商売している方は決断が早いようです。あれよあれよと言う間に、用意した商品が足りなくなつてしまい、慌てて補充するという事態に（笑）商工会女性部パワーに恐れ入りました。



地域ごとの県産品をご紹介するコーナーも賑わいを見せています。

平成二十五年十月十七日に、商工会女性部全国大会 inえひめが行われました。せっかくお越しいただく皆様におもてなしをと、特産品コーナーが登場。弊社も出展してまいりました。



遠赤青汁も  
フェイスブック  
デビューしました



遠赤青汁株式会社

いいね！ 125人 · 話題にしている人2人 · チェックイン 1件

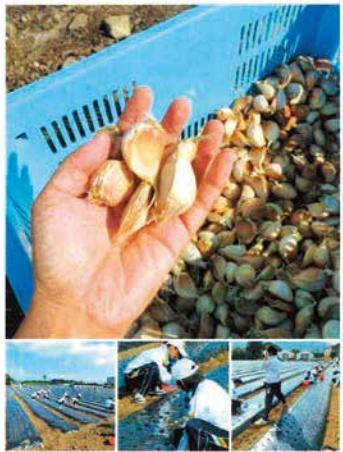
いいね！ ★ レビュー メッセージ

カテゴリを追加  
【会社概要】

遠赤青汁株式会社  
10月12日

にんにくの種植生体験を行いました (写真14枚)  
今日は東温高校生の皆さんや農業所の方々と一緒に、にんにくの種植生体験を行いました。高校生は1年生から3年生の希望者に参加していただきました。もちろんにんにくの種を植えるなんて初めて、なかなかや件事に、いろいろと工夫して開拓ってくれました。

今年は青汁栽培が出来ました。天候でも恵まれ、今まで食べられるカレーなどとてもおいしかったです。来年からもがんばろう！



東温高校生が頑張っています！

いいね！

地図

遠赤青汁株式会社

新商品の「黒にんにく黒生姜」ご好評いただいております。キヤップつき商品なので、飲み物に混ぜたり、おやつに混ぜたり美味しい感じでお召し上がりください。

植物で簡単に育てる事ができます。

1. 小さな部分を剪り落とす  
2. まな板でこぼれ部分に、種蒔きの下準備ひっかけ器。  
3. ピンセットの白い部分を握り、常に種蒔きの上部が当たりながら、上へ押しあげるとスピードで抜けます。  
4. 訓練で練習してください。ポイントは、きたがついていた両端部分に種蒔きをひっかける事です。



【動画】キヤップの取り方をご紹介

20代の若者を中心に発達しているSNS（ソーシャルネットワーク）。その代表格がfacebook（フェイスブック）です。無料で使えるので、個人だけでなく企業の情報発信の場としても、利用されています。

遠赤青汁も、お客様により早く情報を伝えたいと思い、facebookページを作成しました。

<https://www.facebook.com/ensekaojiru>

facebookでは、百貨店催事販売のお知らせや、参加した展示会の様子、農場の栽培風景などもご紹介しています。今回27号誌面「地域再生に挑む」で書いた東温高校生らの作業風景も現地から紹介しています。現場に立って、その場で紹介するのはブログにも似ていますが、そのスピード感が違います。最近はスマートフォンで手軽にその場で記事を書くことも出来るようになりました。

先日、「黒にんにく黒生姜のキヤップは分別ごみに出すときどうしたらしいのか？」と、ご質問をいただきました。その外し方も動画で紹介させていただいています。いろいろな表現方法を持ったSNS。お客様にもっと遠赤青汁を知っていただけるように、情報発信していきます。ご期待ください。

\*良かつたら「いいね！」してください。